

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準および評価方法について
満期保有目的の債券 …移動平均法による原価法によっている。
その他の有価証券 …決算日の市場価額に基づく時価法によっている。
- (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金は職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。
- (3) 消費税の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(伊藤園普通株式)	7,534,800,000	187,200,000	0	7,722,000,000
投資有価証券(伊藤園優先株式)	1,716,000,000	285,480,000	0	2,001,480,000
投資有価証券(第287回利付国債)	100,000,000	0	100,000,000	0
投資有価証券(第302回利付国債)	160,000,000	0	0	160,000,000
投資有価証券(第311回利付国債)	0	100,000,000	0	100,000,000
小 計	9,510,800,000	572,680,000	100,000,000	9,983,480,000
特定資産				
投資有価証券(第287回利付国債)	100,459,000	0	100,459,000	0
投資有価証券(第290回利付国債)	200,299,000	0	200,299,000	0
投資有価証券(第302回利付国債)	179,894,000	0	0	179,894,000
投資有価証券(第311回利付国債)	0	150,000	0	150,000
定期預金 No. 3399429	0	300,000,000	0	300,000,000
小 計	480,652,000	300,150,000	300,758,000	480,044,000
合 計	9,991,452,000	872,830,000	400,758,000	10,463,524,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当)	(うち一般正味 財産からの充当)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券(伊藤園普通株式)	7,722,000,000	7,722,000,000	-	-
投資有価証券(伊藤園優先株式)	2,001,480,000	2,001,480,000	-	-
投資有価証券(第302回利付国債)	160,000,000	160,000,000	-	-
投資有価証券(第311回利付国債)	100,000,000	100,000,000	-	-
小 計	9,983,480,000	9,983,480,000	-	-
特定資産				
投資有価証券(第302回利付国債)	179,894,000	-	179,894,000	-
投資有価証券(第311回利付国債)	150,000	-	150,000	-
定期預金 No. 3399429	300,000,000	-	300,000,000	-
小 計	480,044,000	-	480,044,000	-
合 計	10,463,524,000	-	10,463,524,000	-

4 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
投資有価証券(第302回利付国債)りそな	99,990,000	100,089,700	99,700
投資有価証券(第302回利付国債)野村	239,904,000	240,215,280	311,280
投資有価証券(第311回利付国債)野村	100,150,000	100,161,000	11,000
合 計	440,044,000	440,465,980	421,980

5 退職給付引当金の増減及びその残高

退職給付引当金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	1,775,400	3,181,875	1,424,500	3,532,775
合 計	1,775,400	3,181,875	1,424,500	3,532,775